

門倉貴史先生によるPIM特別セミナーのご報告

日程：2016年2月27日（土）13:00～

会場：東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル1F ベルサール飯田橋駅前

主催：株式会社PIM

「アベノミクス」発表から3年。初のマイナス金利、財政出動、成長戦略等、アベノミクスは成功するのか？2020年オリンピック開催に沸く、そんな日本経済の行方を、テレビ番組『ホンマでっか!?TV』（フジテレビ）で準レギュラーに抜擢されている経済学者「門倉貴史」先生に分析いただきました。お申込・ご来場頂きました多くの皆様、誠にありがとうございました。



エコノミスト・BRICs経済研究所代表 門倉貴史 先生



1995年慶應義塾大学経済学部卒業後、浜銀総合研究所の研究員となり、社団法人日本経済研究センター、東南アジア研究所（シンガポール）へも出向。2002年に第一生命経済研究所に移籍し、経済調査部主任エコノミストとして、アジアやBRICs諸国（ブラジル、ロシア、インド、中国）についての論文を数多く発表。2005年に退社し、BRICs経済研究所代表へ就任。現在は、国内、国外の経済に関する著書や雑誌への執筆や、講演活動を積極的に行っている。

『統計数字を疑う なぜ実感とズレるのか？』（光文社）や、『貧困ビジネス』（幻冬舎）などの著書でもみられる、斬新な経済への切り口と、かつ、説得力ある論理は、講演でも顕在。

